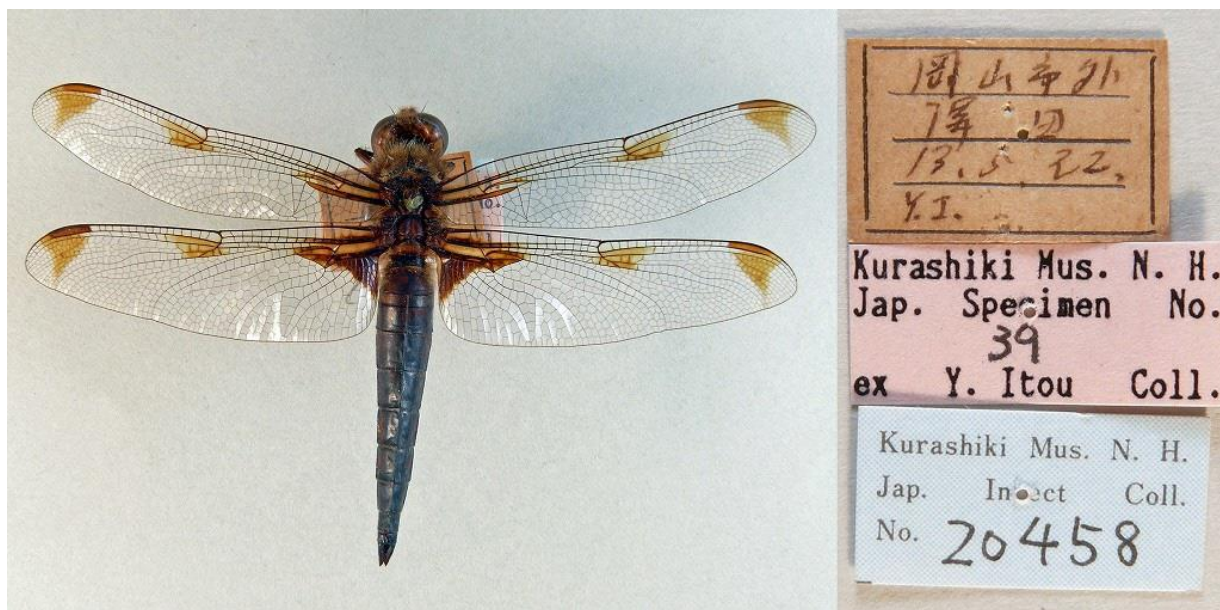


パオちゃん's EYE

2020年7月1日 発行 No.40

ベッコウトンボ



ベッコウトンボ, 1938 (昭和 13) 年 5 月 22 日, 岡山市産。

2020年3月、『岡山県版レッドデータブック 2020』が発刊されました（県立図書館や県のホームページで閲覧できます）。残念なことに岡山県ではすでに絶滅してしまったと判定されている昆虫として、9種がリストアップされています。

ベッコウトンボはその内のひとつで、全国でもわずか数か所しか生息地が残っておらず、環境省が一番保護ランクの高い国内希少野生動植物種に指定しています。岡山県では1960年代の岡山市での記録を最後に確認されていません。倉敷市立自然史博物館に保管されているベッコウトンボの標本は2頭だけで、1937年と1938年にいずれも現在の岡山市北区沢田付近で採集されたものです。80年以上も前に採集されたこれらの標本の存在が、かつてはベッコウトンボの生息に適した環境がそこにあったという証拠になります。

この2頭の標本は、当時第六高等学校（岡山大学の前身）の学生であった伊藤芳明氏が採集したもので、ほかの昆虫標本とともに倉敷市の旧茶屋町中学校に保管されていたものが発見され、その後、当館へ移管されました。

奥島雄一(昆虫担当)

パオちゃんズアイに関するお問い合わせは

倉敷市立自然史博物館

〒710-0046 岡山県倉敷市中央 2-6-1

電話:(086)425-6037 FAX:(086)425-6038

E-mail:musnat@city.kurashiki.okayama.jp

博物館ホームページには
いろんな情報がいっぱい♪
「倉敷市立自然史博物館」で
検索してみよう! パオより

